

2021 年 1 月 12 日

東京スター銀行 金融仲介の取組状況を客観的に評価できる 指標群(KPI)公表について

株式会社東京スター銀行(東京都港区、代表執行役頭取 多田 正己)は、金融庁が令和元年 9 月 9 日に設定した金融仲介の取組状況を客観的に評価できる指標群(KPI)について、令和 2 年度上期(2020 年 4 月～9 月)における以下 2 指標を取りまとめましたので、お知らせいたします。

- 指標1. 新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合
- 指標2. 事業承継時における保証徴求割合(4類型)

当行は、平成 29 年度(2017 年度)上期に「事業性評価プログラム」を開始しました。お客さまの事業内容や将来性、経営の強み・弱みなどを正確に把握した上で融資や経営助言等を行うなど、経営者保証に依存しない融資に積極的に取り組んでいます。さらなる顧客支援の強化を目指し、お客さまと継続的にコミュニケーションを取ることで、お客さまの課題解決および関係構築につなげています。

また、後継者問題を抱えている中堅・中小企業のお客さまに対して、当行はこれまで大企業を中心に活用されてきた LBO ファイナンスや M&A アドバイザリー業のノウハウ、多くの事例や経験にて培った高度な専門知識やネットワークを駆使し、今後も円滑な事業承継を支援してまいります。

以 上

* 公表資料については、次ページをご覧ください。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社東京スター銀行 法人企画部 高橋
〒107-8480 東京都港区赤坂 2-3-5
TEL:03-3224-7386 FAX:03-3224-3879

公表資料: 金融仲介の取組状況を客観的に評価できる指標群(KPI)について

当行の取り組み	事業性評価等を積極的に進め、経営者保証に依存しない融資に取り組んでおります。
---------	--

金融仲介の取組状況を客観的に評価できる指標群(KPI)		2019年度 実績	2020年度 実績
指標1.	新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	上期 86.9% 下期 93.6% 通期 90.2%	上期 87.2%
指標2.	事業承継時における保証徴求割合(4類型)		
	・新旧経営者から保証徴求	上期 0% 下期 0% 通期 0%	上期 -%
	・旧経営者のみから保証徴求	上期 0% 下期 0% 通期 0%	上期 -%
	・新経営者のみから保証徴求	上期 0% 下期 0% 通期 0%	上期 -%
	・経営者からの保証徴求なし	上期 100% 下期 100% 通期 100%	上期 -%